

法人（事業所）理念		ひとりひとりの人生に寄り添い、 幸せと成長を実現できる社会をつくる。	
支援方針		一人ひとりの“らしさ”を大切にしながら、発達の段階に合わせて心と体の力をのびのびと育みます。「できた！」「うれしい！」「たのしい！」の積み重ねが、自信と笑顔。そして将来の自立へとつながっていくように。掛川センターでは、保護者の方々の思いにも寄り添い、チーム一丸となってサポートします。学校や地域との関係機関とも力を合わせ、愛情とユーモアのある“掛川センターらしさ”のある総合的な支援をお届けします。	
営業時間	平日	10時00分 ～ 19時00分	送迎実施の有無
	学校休業日	9時00分 ～ 18時00分	
		あり	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	どんな日も笑顔で始まるのが掛川センターです。 朝うまくいなくても、学校で少し躓いても大丈夫。 ここでは子どもたちが“もう一度やってみよう”と思える時間を大切にしています。 「自分でやってみる」を応援しながら、失敗も成功もまるごと楽しむ“生活力アドベンチャー”を展開します。	
	運動・感覚	ジャンプ！ころがる！くすぐったい！ひんやり！ 全身で世界を感じることがいちばんの学び。外の風もマットの匂いも、全部遊びのスパイス。 五感フルスロットルで、自分の体と仲良くなっています。	
	認知・行動	「なんで？」「どうして？」のひと言が宝物。 正解よりも“ひらめき”を大切に、考えることそのものを楽しむ時間をつくります。 失敗は研究、発見は拍手！そんな実験室のような毎日を。	
	言語・コミュニケーション	「伝わった」「わかってくれた」その瞬間の笑顔をたいせつに。 ことばだけでなく、表情やしぐさ、まなざしでも気持ちを届け合う時間を重ねていきます。 話すこと・聴くことが“楽しい対話”になるよう、やさしくつなげていきます。	
	人間関係・社会性	友だちは、時にライバルであり、相棒であり、先生でもある。 小さなケンカも大きな成長のタネです。 笑い合って、ぶつかって、また笑って—「一緒にいるって素晴らしいこと」と思える心を育てます。	
家族支援		「家ではなかなかできないことも、掛川センターでは自然にできるんです」そんな声をいただくことがあります。 ご家庭の困りごとと一緒に考えながら、お子さんの成長をご家庭とセンター、そして相談員さんなど各機関のチームで支えます。 たとえば、朝の支度が苦手だったお子さんが、スタッフと作った“自分だけのチェック表”で自信をつけたこともありました。ご家族がほっと笑顔になれる時間を、これからも大切にしていきます。定期的にご家族も一緒に参加できる特別なプログラムを行っております。	
移行支援		中学校への進学を控えたお子さんが、「制服着て登校してみたい！」と話してくれた日。 スタッフと一緒に制服を着る練習を重ね、春には堂々と登校できました。掛川センターでは“未来への準備”をワクワクしながら進めます。みんなの「やってみたい」を見逃さず、本人のペースで社会への一歩を応援します。現在は春からバスで登校する子のトレーニングを現在進行形で実施しています。	
地域支援・地域連携		近隣の方方を招待して子どもたちがレストランを開くイベントを行いました。地域の方々に支えてもらっていることに自覚を持ち、感謝の気持ちを伝えることが目的の活動です。最初は緊張していた子も「いらっしやいませ！」「またお越しください！」と誇らしげな顔。地域の人たちの温かさに触れながら、人とつながる力が少しずつ育っています。	
職員の質の向上		掛川センターでは、子どもたちの「楽しい！」を支えるために、職員も日々学びを重ねています。 一方的な研修ではなく、実際の子ども姿をテーマにした話し合いや実践を通して、楽しみながら成長しています。 笑顔の裏には、チームで積み重ねた工夫と努力があります。 「一人ひとりに合った支援を届けたい」——その想いを大切に、学び続けるチームでありたいと考えています。	
主な行事等		子どもも大人も全力で楽しめる行事がいっぱい！ 掛川祭りの日は、子どもたちが手作り屋台で練り歩き、職員も大盛り上がりでした。 行事を通して、“最高の思い出”と“成長の瞬間”を経験し、職員も一緒に成長していきます。	